

※記載例

様式第三号（第八条の二十七関係）

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（ 年度）

年 月 日

宮城県知事 殿

仙台市内の排出事業場については、「仙台市長」あてに、仙台市に提出しなければなりません。

報告者

住 所 宮城県××市・・・・・・

氏 名 □□株式会社 代表取締役・・・・・・
（法人にあつては名称及び代表者の氏名）

電話番号 022-211-2648

代表者印は特に必要ありません。

実際に廃棄物が排出された事業所の住所を記入してください(本社等の住所ではありません)。

設置が短期間であり、又は住所地が一定しない事業場が複数ある場合(建設現場)、それらの交付状況を一事業場としてとりまとめ、事業場名称は「県内建設工事」や「県内解体工事」等とし、所在地を「県内一円(仙台市除く)」とします。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3第7項の規定に基づき、 年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称	□□株式会社 ▼▼営業所		業 種	06 総合工事業					
事業場の所在地	▽▽市・・・・・・								
番号	産業廃棄物の種類	排出量 (t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
1	廃プラスチック類	20	20	04・・・・・・	有限会社○○	○○町☆☆字・・・・	04・・・・・・	◇◇株式会社	運搬先に同じ
2	廃プラスチック類	15	3	04・・・・・・	××株式会社	○○町☆☆字・・・・	04・・・・・・	◇◇株式会社	運搬先に同じ
3	がれき類	152	30	04・・・・・・	■■有限公司	××市・・	04・・・・・・	■■有限公司	運搬先に同じ
4	がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	2	1	04・・・・・・	■■有限公司	★★町・・	04・・・・・・	○○公社	運搬先に同じ

日本標準産業分類 (http://www.stat.go.jp/index/seido/sangyo/) の中分類を記入します。

排出量は「トン」で記載します。

廃棄物の種類が異なる場合は、別の行に記載します。

「石綿含有産業廃棄物」を含む場合は、その旨を記載します。

廃棄物の種類が同じ場合でも、受託者が異なる場合は別の行に記載します。

- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について6月30日までに提出すること。
- 同一の都道府県(政令市)の区域内に、設置が短期間であり、又は住所地が一定しない事業場が2以上ある場合には、これらの事業場を1事業場としてまとめた上で提出すること。
- 産業廃棄物の種類及び委託先ごとに記入すること。
- 業種には日本標準産業分類の中分類を記入すること。
- 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載するとともに、各事項について石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等に係るものを明らかにすること。
- 処分場所の住所は、運搬先の住所と同じである場合には記入する必要はないこと。
- 区間を区切って運搬を委託した場合又は受託者が再委託を行った場合には、区間ごとの運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。

複数の建設現場は、一事業場としてまとめて提出します。

(日本産業規格 A列4番)